

関係各位

平成 30 年 5 月 1 日

荒尾市在宅医療連携室「在宅ネットあらお」

運営委員長 藤瀬 隆司

副委員長 中村 光成

地域における医療と介護のつながりを深める研修会

[日本医師会生涯教育講座 2 単位] 取得カリキュラムコード：29/認知能の障害、12/チーム医療

※地域包括診療加算/地域包括診療料の算定に必要な単位の取得が可能となります。

時下、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、下記の要項にて研修会を開催する運びとなりました。

ご多忙のところ誠に恐縮ですが、ご出席賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

尚、一部・二部どちらかのご参加も可能です。

急な案内となり誠に恐縮ではございますが、**5月10日(木)**までに荒尾市在宅医療連携室 (FAX 57-9605) 宛お知らせ頂きますようお願い申し上げます。

記

タイトル： 一部「認知症地域連携とコホート研究」(対象：医療・介護の専門職)

二部「認知症地域連携の実践」(対象：医師限定)

熊本大学病院 神経精神科助教 石川 智久 先生

日時： 平成 30 年 5 月 16 日 (水) 一部 19:00～、二部 20:00～

場所： **ホテルヴェルデ** 荒尾市本井手 1584-24 (0968-66-3939)

☆ チラシ案内とは、会場が変更になっておりますのでご注意ください

(荒尾市在宅医療連携室 FAX 57-9605)

地域における医療と介護のつながりを深める研修会

(平成 30 年 5 月 16 日 (水) 19:00 ホテルヴェルデ)

研修会 一部に (参加する、参加しない)、二部に (参加する、参加しない)

【 医療機関名 】

【 ご芳名 】

「地域における医療と介護のつながりを深めるための研修会」

期 間：平成30年5月～平成31年2月、隔月第1水曜日

時 間：（1部）19:00～20:00、（2部）20:00～21:00

場 所：荒尾市医師会館 会議室

対象者：医療・介護に携わる専門職

内 容：現在、荒尾市医師会と荒尾市民病院を中心に熊本大学および認知症疾患医療センター、荒尾市の協力を得て、熊本県の認知症地域連携パスとして運用されてきた「火の国あんしん受診手帳（くまモン手帳）」をベースに包括的な地域連携手帳の開発を行っていますが、この手帳のより実用的な活用を目的とし、熊本大学と荒尾市民病院の専門医の先生方を講師としてお招きし研修会を開催いたします。

日 程	タイトル	講 師
第 1 回 2018.05.16	認知症地域連携とコホート研究	石川 智久 先生 熊本大学 神経精神科
第 2 回 2018.07.04	ガンにおける地域連携、「私のノート」の運用	濱口 裕光 先生 荒尾市民病院 外科
第 3 回 2018.09.05	心不全における地域連携	梶原 一郎 先生 荒尾市民病院 循環器内科
第 4 回 2018.11.07	糖尿病治療の注意点	佐々木 一成 先生 荒尾市民病院 代謝内科
第 5 回 2019.01.09	脳卒中の再発予防における地域連携	大嶋 俊範 先生 荒尾市民病院 神経内科
第 6 回 2019.02.06	在宅医療における地域連携手帳の活用	中村 光成 理事 荒尾市医師会

- ◆ 研修会は、2部構成で開催いたします。
- ◆ **第1部：医療・介護の専門職**を対象に、地域連携手帳の共同利用にあたって必要な各疾患の基礎的な知識および連携のポイントなどの講義となります。
- ◆ **第2部：医師**を対象とし、各疾患の専門医から診療のポイントを講義していただくとともに、日常診療における問題点などを議論し、地域連携を図るうえでの課題を検討します。
- ◆ 本研修会の受講により、日本医師会生涯教育制度における、29 認知能の障害、74 高血圧症、75 脂質異常症、76 糖尿病の単位取得が可能ですので、「**地域包括診療可算/地域包括診療料**」を算定するために必要な施設基準の一つを満たすことができます。

受講に際しては、開催日の数週間前に FAX にて募集案内を行いますので、事前申込みをお願いいたします。
募集案内は、一般社団法人 荒尾市医師会「在宅ネットあらお」より送信させていただきます。

＜お問い合わせ＞ TEL:0968-57-9350 mail: zaitaku@arao-med.or.jp

主催：在宅ネットあらお（荒尾市医師会）
共催：荒尾市民病院、熊本大学・神経精神医学分野、荒尾市
県地域拠点型認知症疾患医療センター（荒尾こころの郷病院）